

交通安全・防犯住民決起大会



【東桜学区】

■世帯数：5,478 世帯

■人 口：8,482 人

■面 積：0.732 km²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・東桜小学校において「交通安全・防犯住民決起大会」を開催。決起大会当日は全校出校日とし、全児童が参加。東区住民にも参加を呼びかけ、約 350 人が参加。
- ・大会宣言（宣言文の朗読）を、児童会代表、交通少年団代表、母親代表が行う。
- ・1 学期中に、決起大会に向けての交通安全・防犯に関するポスター・習字の制作を依頼し、決起大会において優秀作品制作者の表彰を行う。
- ・安全・防犯・交通安全に関する寸劇の披露。

【住民への PR 方法】

チラシの回覧と、交通安全推進協議会総会で参加者に開催案内を配布

【アピールポイント】

小学校の協力により、全児童が参加できる形式をとっていること。
大人も子どもも全てが一緒、交通安全・防犯について考える機会になっていること。

2 きっかけ、背景

少子高齢化が進む中、“地域子どもたちは、自分たちの地域で育てよう、見守ろう”という機運が高まり、次代を担う子どもたちの交通安全・防犯意識向上を目指して大会の開催を決めた。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、PTA、学区交通安全推進協議会・学区防犯連合会
計約15人

(2) 他団体との協力

東桜小学校

(3) 運営協力

組回覧で各町内への呼びかけを行う。小学校を通じて若い世代の大会参加を促す。

5 成果と課題

(1) 成果・効果

- ・住民の交通安全・防犯意識の向上。

(2) 苦労した点

- ・住民の理解を得ることに苦労したが、学区連絡協議会等を通して、活動の中心団体だけでなく、学区全体の事業としての位置づけを意識できた。

(3) 今後の課題・展望

- ・活動の継続と、他団体との協力が課題。
- ・大会の開催時期が限られるので、室内で行い、さらに興味関心を引くアトラクションを工夫したい。

(4) メッセージ・アドバイス

- ・大人の地域住民だけの行事ではなく、次世代を担う小学校児童が参加できる形式の会を実施していくことが大切である。

4 実施のスケジュール

H24年 学区交通安全推進協議会総会で
4月 決起大会開催を決定

5月 ・小学校に習字等作品制作依頼
・決起大会の運営、実施内容検討

6月 ・学区連絡協議会で決起大会開催
案内周知 組回覧決定
・東区役所・東警察署等関係諸機関へ出席依頼

7月 ・小学校に表彰者の選定依頼、大会準備
・「学区交通安全・防犯住民決起大会」

